

# 大楽毛小学校の家庭学習の取り組みについて

令和4年4月16日  
釧路市立大楽毛小学校

大楽毛小学校では、子どもたちの学習習慣の定着を図るため、家庭学習について以下の約束で取り組んでいます。

## 家庭学習の約束（全学年）

- ・学年×10分+10分が目安です。（例 3年生なら、3×10+10で40分です）
- ・ノートに書いて提出します。（既製のドリルは学校ではマルつけしません）
- ・①宿題（プリント）→②ノート学習→③読書 の順で取り組みます。
- ・ノートの学習したページに、おうちの方からサインをもらいます。
- ・毎日、続けて取り組みます。

- ・18日に、各学級で「家庭学習の取り組み方」についての指導を行ったのち、PTA会費より用意したノートを1人1冊配ります。19日（火）から、ノートを毎日提出します。（1年生・特別支援学級は担任から開始時期を連絡します。）
- ・お子さんの学習内容を確認していただき、ノートにサインをお願いします。
- ・問題や答えもノートに自分で書く事が大切です。（既製のドリルは学校ではマルつけをしません。）
- ・おうちの方や先生に見てもらおうノートです。「字をていねいに、正確に」書くようにします。

※以下は、提出された家庭学習ノートの一部です。また、ノートのはじめに、ノートの使い方の例や家庭学習メニューも貼ってありますので、最初はあまり難しく考えず、参考にしながら取り組んでみてください。

初めのうちは、漢字や計算を中心にやっても、だんだん慣れてくると他の学習も交えながら工夫してノートを使えるようになってきます。

「誰かに見せる」という意識を持って、ノートのマスの中に正しく字を書く事が大切です。



最初に、その日に取り組むことのめあてを書きます。

「字をていねいに書く。」「計算をすき間なくびっしりやる。」のようなスタートから始め、少しずつステップアップできるといいですね。

学習の最後に「まとめ」や「ふりかえり」をすることで、自分の弱点がはっきりし、次がんばることが見えてきます。ふりかえりでは、

- ① めあてが達成できたか
- ② 反省点
- ③ 学習をして気付いたこと

などを書き、次の学習の目安にします。

また、その日の出来事等を書くことで、おうちの方や先生とのコミュニケーションにも活用できます。

学習後は、おうちの方に内容を見ていただいて、サインをもらいます。☺ ☹ などでもOKです。

